

成果の実用化に関するお願い
(販売先・共同開発等のパートナーについて)

受付番号：	主分類	健康	副分類	生活	
H11 - 0697	課題名： ウ蝕ならびに歯周病の同時予防のための次世代高機能複合歯磨剤				
(企業名) 三寶製薬株式会社					
(企業の主要な事業内容) 当社は一般用医薬品、医薬部外品等を開発し、製造・販売を行なっています。主力製品としては外皮用薬「トフメルA」、痔疾用薬「新エフレチンK」、歯槽膿漏薬「三寶はぐきみがき」、薬用歯磨「ペナント」「アパソルト10」等があります。					
(利用分野・用途) 虫歯や歯周病が減少することにより、永久歯が抜歯される数が激減します。今後の高齢化社会に向かって、健康維持のための歯の重要性はますます強調され、厚生労働省が推進している8020運動にあるように、80歳で自分の歯を20本残すためには適正なブラッシングと高機能複合歯磨剤の補助が必要不可欠です。					
(特徴) 本歯磨剤はリン酸3カルシウム(TCP)を有効成分とした歯磨ペーストと、フッ素化合物を有効成分とする歯磨ペーストが一体化された容器内に障壁をもって非接触の状態に収容されていて、使用時においてフッ素入り歯磨ペーストが、リン酸3カルシウム(TCP)入り歯磨ペーストに内含された状態で排出されるように構成されています。					
(従来技術・競合技術) 従来から2色歯磨はありますが、これは有効成分の関係で色分けしているものではありません。障壁により非接触の状態にする必要性もなく、容器内に障壁はありません。これに対し、本歯磨剤は有効成分の関係から容器内を障壁で2スペースに分けており、このような歯磨剤は本品が初めてです。					
(要望事項) 本高機能複合歯磨剤はハイドロキシアパタイトの前駆物質であるリン酸3カルシウム(TCP)を有効成分とした歯磨ペーストとフッ素化合物を有効成分とする歯磨ペーストが一体化された容器内に障壁をもって非接触の状態に収容されていて、使用時においてフッ素入り歯磨ペーストがリン酸3カルシウム(TCP)入り歯磨ペーストに内包された状態で排出されるように構成されています。本歯磨剤の販売、製造販売あるいは協力企業の紹介を希望します。					
(新技術の概要) ハイドロキシアパタイトの前駆物質であるリン酸3カルシウム(TCP)が入った歯磨剤とフッ素イオンが混在された歯磨剤とを一体化させたもので、これで歯を磨くことにより、TCP自身が持つたんぱく質や糖の吸着力で虫歯の原因となる歯垢(プラーク)を吸着除去することで歯周病予防と同時に、歯の小さな溝に吸着したTCPはフッ素イオンと唾液により、石灰化促進とフッ素アパタイトへの転化で虫歯予防、初期の虫歯治療さらには歯の退縮も防ぐ画期的な効果を有します。 年齢とともに痩せていく歯を太らせることが期待されるわけです。					